

平成18年5月25日

平成17年度  
決算説明資料

株式会社 豊和銀行



## I 平成17年度決算のポイント

## 1. 損益の状況 【単 体】

(百万円)

		平成18年3月期		平成17年3月期
			平成17年3月期比	
業 務 粗 利 益	1	12,334	△ 116	12,450
[ コア業務粗利益 ]	1-6	[ 12,272 ]	[ 79 ]	[ 12,193 ]
資 金 利 益	3	12,123	△ 240	12,363
役 務 取 引 等 利 益	4	245	404	△ 159
そ の 他 業 務 利 益	5	△ 35	△ 281	246
(うち国債等債券損益)	6	( 61 )	( △ 195 )	( 256 )
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	7	7,764	△ 231	7,995
(うち人件費)	8	( 4,123 )	( △ 208 )	( 4,331 )
(うち物件費)	9	( 3,210 )	( 23 )	( 3,187 )
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	△ 716	△ 3,804	3,088
業 務 純 益	1-7-10	5,286	3,919	1,367
[ コア業務純益 ]	2-7	[ 4,507 ]	[ 309 ]	[ 4,198 ]
臨 時 損 益	13	△ 18,048	△ 13,778	△ 4,270
(うち不良債権処理額)	14	( 18,464 )	( 14,342 )	( 4,122 )
(うち株式等損益)	15	( 533 )	( 469 )	( 64 )
< 信 用 コ ス ト >	10+14	< 17,748 >	< 10,538 >	< 7,210 >
経 常 利 益	17	△ 12,762	△ 9,860	△ 2,902
特 別 損 益	18	2,219	2,251	△ 32
税 引 前 当 期 純 利 益	19	△ 10,542	△ 7,607	△ 2,935
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	20	39	△ 124	163
法 人 税 等 調 整 額	21	4,832	6,158	△ 1,326
当 期 純 利 益	22	△ 15,414	△ 13,642	△ 1,772

平成17年度は、「新世紀第2次中期経営改善修正計画」及び「地域密着型金融推進計画」に基づき、不良債権問題の解決、地域経済への貢献に向けた取組みを行ってまいりましたが、それぞれの取組みの中で、金融機能を維持強化して地域経済への貢献を十分果たしていくためには、さらに徹底した財務リスクの排除（抜本的な不良債権処理）を行う必要があるとの認識から、金融庁の検査結果も踏まえ、極めて厳格に自己査定を行った結果、当初予想を上回る与信関連費用を計上しております。

## ①コア業務粗利益・コア業務純益

資金利益(3)は貸出金収入が資金需要の低迷と利回りの低下により減少したものの有価証券収入の増加により、前年比240百万円の減少にとどまりました。また、役務取引等利益(4)は投資信託や個人年金の販売が好調で前年比404百万円の増加となりました。この結果、コア業務粗利益(2)は、前年比79百万円増加しました。また、リストラ策の実行により人件費が前年比208百万円減少し、経費(7)が前年比231百万円減少したことにより、コア業務純益(12)は前年比309百万円増加しました。

## ②信用コスト

信用コスト(16)は、前年比10,538百万円増加し17,748百万円となりました。信用コストの大幅な増加要因は、金融機能を維持強化し地域経済への貢献を十分果たしていくためには、抜本的な不良債権処理を行う必要があるとの認識から、金融庁の検査結果も踏まえ、極めて厳格に自己査定を行ない追加引当を行ったことによります。

## ③経常利益・当期純利益

経常利益(17)は、①②を要因として前年比9,860百万円減少し△12,762百万円となりました。また、不良債権処理額の大幅な増加を踏まえ、繰延税金資産の計上額を見直した結果、その取崩額が4,840百万円となったことから、当期純利益(22)は、前年比13,642百万円減少し△15,414百万円となりました。なお、特別損益の主なものは、住宅ローン債権流動化に伴う譲渡益2,259百万円、役員退職慰労引当金取崩益132百万円、減損損失59百万円であります。

## 2. 資産負債の状況 【単体】

## ①貸出金残高

(百万円, %)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比		
貸出金①	370,752	△ 39,462	△ 49,648	410,214
うち個人ローン②	88,583	△ 31,508	△ 33,037	120,091
住宅ローン	64,958	△ 29,592	△ 27,969	94,550
その他ローン	23,625	△ 1,916	△ 5,068	25,541
個人ローン貸出比率②/①	23.89	△ 5.38	△ 5.03	29.27
大分県内貸出金残高	335,271	△ 35,693	△ 42,873	370,964
中小企業等貸出残高③	327,066	△ 37,271	△ 49,715	364,337
中小企業等貸出比率③/①	88.21	△ 0.60	△ 1.41	88.81

貸出金は、資金需要の低迷に加え、不良債権の売却、住宅ローン債権の流動化を行なったため、前年比49,648百万円減少し370,752百万円となりました。

## ②預金残高

(百万円, %)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比		
預金①	515,028	△ 12,222	△ 14,720	527,250
法人預金	131,826	△ 7,440	△ 12,403	139,266
個人預金②	383,201	△ 4,783	△ 2,317	387,984
個人預金比率②/①	74.40	0.82	1.63	73.58
大分県内預金残高	484,449	△ 11,133	△ 11,695	495,582
資産運用商品残高(外貨預金を除く)	37,913	10,098	19,575	27,815
預金残高+資産運用商品残高	552,941	△ 2,124	4,855	555,065

法人預金・個人預金とも減少し、預金残高は前年比14,720百万円減少の515,028百万円となりましたが、資産運用商品残高を合計したベースでは前年比4,855百万円増加しています。

## ③不良債権

(百万円, %)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権①	10,835	609	210	10,226
(破綻先債権)	3,311	550	849	2,761
(実質破綻先債権)	7,523	59	△ 639	7,464
危険債権(破綻懸念先債権)②	25,681	17,293	15,992	8,388
要注意先債権③	43,969	△ 6,202	△ 3,808	50,171
(うち要管理債権④)	11,273	3,505	△ 5,117	7,768
合計①+②+③	80,486	11,701	12,393	68,785
正常先債権⑤	294,984	△ 51,774	△ 94,658	346,758
総与信⑥=①+②+③+⑤	375,470	△ 40,074	△ 50,877	415,544
金融再生法開示債権⑦=①+②+④	47,790	21,408	11,085	26,382
金融再生法開示債権比率⑦/⑥	12.72	6.38	4.12	6.34

## 〈参考〉

部分直接償却を実施した場合の 金融再生法開示債権比率	11.37	6.48	3.98	4.89	7.39
-------------------------------	-------	------	------	------	------

17年度は「新世紀第2次中期経営改善修正計画」に基づき、事業再生や積極的なオフバランス化を進めていましたが、抜本的な不良債権処理を行う必要があるとの認識から、極めて厳格に自己査定を行なった結果、危険債権が増加し、金融再生法開示債権は前年比11,085百万円増加の47,790百万円となりました。金融再生法開示債権比率は、前年末比4.12ポイント上昇し、12.72%となりました。

## 3. 自己資本比率 【単 体】 【連 結】

## 【単 体】

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
	[速報値]	17年9月末比	17年3月末比	
(1) 自己資本比率	2.17%	△ 6.34%	△ 4.66%	8.51%
Tier I 比率	1.09%	△ 4.16%	△ 4.69%	5.25%
(2) 基本的項目	3,204	△ 13,398	△ 15,646	16,602
うちその他有価証券評価差損	△ 232	△ 232	△ 232	—
(3) 補完的項目	3,204	△ 7,168	△ 237	10,372
(4) 控除項目	50	—	—	50
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	6,359	△ 20,564	△ 15,881	26,923
(6) リスクアセット	292,998	△ 23,036	△ 32,581	316,034

## 【連 結】

(1) 連結自己資本比率	2.29%	△ 6.27%	△ 4.58%	8.56%	6.87%
Tier I 比率	1.15%	△ 4.15%	△ 4.68%	5.30%	5.83%
(2) 基本的項目	3,394	△ 13,394	△ 15,620	16,788	19,014
うちその他有価証券評価差損	△ 232	△ 232	△ 232	—	—
(3) 補完的項目	3,394	△ 6,980	△ 49	10,374	3,443
(4) 控除項目	50	—	—	50	50
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	6,737	△ 20,374	△ 15,670	27,111	22,407
(6) リスクアセット	293,394	△ 23,006	△ 32,544	316,400	325,938

自己資本額は、177億円の与信関連費用と48億円の繰延税金資産取崩により前年度比158億円減少し、自己資本比率は、単体で2.17%、連結で2.29%となりました。このため、自己資本回復策と致しまして、既に具体的方策を鋭意進めております。具体的には、(株)西日本シティ銀行から30億円の出資を受けることとし、鋭意手続きを進めております。これにより、平成18年9月までに自己資本比率は連結・単体ともに健全行の国内基準である4%を上回る水準に回復する見込みであります。加えて、地域のお取引先の皆様からの温かい御支援による第三者割当増資等を実施すべく作業を進めており、上記(株)西日本シティ銀行による増資を含め、株主総会後速やかに増資手続きを進めることとしております。これらの方策により、平成18年度中に自己資本比率8%台への道筋をつけてまいります。

また、当行は金融機能強化法による国の資本参加の申請を行う方針であり、資本回復の取組みに万全を期してまいります。

## 4. 業績予想 【単 体】 【連 結】

## 【単 体】

(百万円)

	18年度予想	17年度実績	16年度実績
経常収益	13,200	15,202	14,873
経常利益	1,200	△ 12,762	△ 2,902
当期純利益	1,100	△ 15,414	△ 1,772
業務純益	3,900	5,286	1,367
コア業務純益	3,900	4,507	4,198
信用コスト	2,700	17,748	7,210

## 【連 結】

経常収益	13,600	15,592	15,335
経常利益	1,200	△ 12,724	△ 2,821
当期純利益	1,100	△ 15,399	△ 1,720

(注) 信用コストは、一般貸倒引当金繰入額及び不良債権処理額であります。

## Ⅱ 平成17年度決算の概況

## 1. 損益状況 【単 体】

(百万円)

		平成18年3月期		平成17年3月期
			平成17年3月期比	
業 務 粗 利 益	1	12,334	△ 116	12,450
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	2	( 12,272 )	( 79 )	( 12,193 )
国 内 業 務 粗 利 益	3	12,164	△ 77	12,241
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	4	( 12,109 )	( 30 )	( 12,079 )
資 金 利 益	5	11,885	△ 338	12,223
役 務 取 引 等 利 益	6	241	403	△ 162
そ の 他 業 務 利 益	7	36	△ 144	180
国 際 業 務 粗 利 益	8	170	△ 39	209
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	9	( 163 )	( 49 )	( 114 )
資 金 利 益	10	237	97	140
役 務 取 引 等 利 益	11	4	1	3
そ の 他 業 務 利 益	12	△ 71	△ 136	65
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	13	7,764	△ 231	7,995
人 件 費	14	4,123	△ 208	4,331
物 件 費	15	3,210	23	3,187
税 金	16	431	△ 45	476
業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前 )	17	4,569	114	4,455
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	18	△ 716	△ 3,804	3,088
業 務 純 益	19	5,286	3,919	1,367
う ち 国 債 等 債 券 損 益	20	61	△ 195	256
コ ア 業 務 純 益 ( 17 - 20 )	21	4,507	309	4,198
臨 時 損 益	22	△ 18,048	△ 13,778	△ 4,270
不 良 債 権 処 理 額 ②	23	18,464	14,342	4,122
貸 出 金 償 却	24	—	△ 4	4
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	25	10,327	6,217	4,110
共 同 債 権 買 取 機 構 売 却 損	26	—	—	—
バ ル ク セ ー ル 売 却 損	27	8,137	8,130	7
債 権 売 却 損 失 引 当 金 繰 入 額	28	—	—	—
取 引 先 支 援 損	29	—	—	—
そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	30	—	—	—
( 貸 倒 償 却 引 当 費 用 ① + ② )	31	( 17,748 )	( 10,538 )	( 7,210 )
株 式 等 損 益 ( 3 勘 定 戻 )	32	533	469	64
退 職 給 付 会 計 導 入 変 更 時 差 異 償 却	33	134	△ 14	148
そ の 他 臨 時 損 益	34	17	80	△ 63
経 常 利 益	35	△ 12,762	△ 9,860	△ 2,902
特 別 損 益	36	2,219	2,251	△ 32
う ち 動 不 動 産 処 分 損 益	37	△ 75	△ 39	△ 36
動 不 動 産 処 分 益	38	0	0	0
動 不 動 産 処 分 損	39	75	39	36
う ち 減 損 損 失	40	59	—	—
税 引 前 当 期 純 利 益	41	△ 10,542	△ 7,607	△ 2,935
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	42	39	△ 124	163
法 人 税 等 調 整 額	43	4,832	6,158	△ 1,326
当 期 純 利 益	44	△ 15,414	△ 13,642	△ 1,772

損益状況 【連結】

	平成18年3月期		平成17年3月期
		平成17年3月期比	
連結業務粗利益⑦=①-②+③-④+⑤-⑥	12,502	△ 120	12,622
資金運用収益①	12,797	△ 185	12,982
資金調達費用②	494	58	436
役務取引等収益③	1,812	241	1,571
役務取引等費用④	1,401	△ 170	1,571
その他業務収益⑤	133	△ 240	373
その他業務費用⑥	344	47	297
営業経費（除く臨時処理分）⑧	7,791	△ 225	8,016
連結業務純益（一般貸倒引当金繰入前）⑨=⑦-⑧	4,711	106	4,605
その他経常費用（一般貸倒引当金繰入額）⑩	△ 717	△ 3,816	3,099
連結業務純益⑪=⑨-⑩	5,428	3,922	1,506
うち国債等債券損益⑫	61	△ 195	256
コア連結業務純益⑬=⑪-⑫	4,649	300	4,349
その他経常収益⑭	850	440	410
うち株式売却益	565	457	108
うち債権売却益⑮	107	42	65
その他経常費用（除く一般貸倒引当金繰入額）⑯	19,003	14,459	4,544
うち不良債権処理損失⑰	18,683	14,454	4,229
うち株式売却損	21	△ 1	22
うち株式償却	10	△ 9	19
営業経費（臨時処理分）⑰	134	△ 56	190
（信用コスト⑩-⑭+⑰）	17,857	10,279	7,578
経常利益⑱+⑭-⑯-⑰	△ 12,724	△ 9,906	△ 2,818
特別利益	2,394	2,389	5
特別損失	174	137	37
税金等調整前当期純利益	△ 10,503	△ 7,653	△ 2,850
法人税、住民税及び事業税	42	△ 133	175
法人税等調整額	4,843	6,166	△ 1,323
少数株主利益	10	△ 8	18
当期純利益	△ 15,399	△ 13,679	△ 1,720

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	2	0	2
持分法適用会社数	0	0	0

2. 不動産の処分損益 【単体】

(百万円)

	平成18年3月期		平成17年3月期
		平成17年3月期比	
不動産処分損益	△ 75	△ 39	△ 36
不動産処分益	0	0	0
不動産処分損	75	39	36

【連結】

(百万円)

不動産処分損益	△ 75	△ 39	△ 36
不動産処分益	0	0	0
不動産処分損	75	38	37

## 3. 業務純益 【単 体】

	平成18年3月期	平成17年3月期比		平成17年3月期
		増減額	増減率	
		(1) 業 務 純 益	5,286百万円	
(2) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	4,569百万円	114百万円	2.55%	4,455百万円
(3) コア業務純益	4,507百万円	309百万円	7.36%	4,198百万円
職員一人当たり	6,737千円	499千円	7.99%	6,238千円

(注) コア業務純益 = 業務純益 (一般貸引繰入前) ± 国債等債券損益

## 4. 利 鞘

## 【単 体】

(%)

	平成18年3月期	平成17年3月期比		平成17年3月期
		増減額	増減率	
		(1) 資金運用利回 (A)	2.36	
(イ) 貸出金利回	2.76	△ 0.11	2.87	
(ロ) 有価証券利回	1.21	0.28	0.93	
(2) 資金調達原価 (B)	1.56	△ 0.05	1.61	
(イ) 預金等利回	0.07	△ 0.01	0.08	
(ロ) 外部負債利回	0.03	0.00	0.03	
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.80	0.02	0.78	

## 【単 体】 (国内部門)

(%)

	平成18年3月期	平成17年3月期比		平成17年3月期
		増減額	増減率	
		(1) 資金運用利回 (A)	2.31	
(イ) 貸出金利回	2.76	△ 0.11	2.87	
(ロ) 有価証券利回	1.18	0.28	0.90	
(2) 資金調達原価 (B)	1.54	△ 0.06	1.60	
(イ) 預金等利回	0.07	△ 0.01	0.08	
(ロ) 外部負債利回	0.03	0.00	0.03	
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.76	△ 0.01	0.77	

## 5. 有価証券関係損益 【単 体】

(百万円)

	平成18年3月期	平成17年3月期比		平成17年3月期
		増減額	増減率	
		国債等債券損益	61	
売却益	94	△ 185	279	
償還益	—	—	—	
売却損	32	21	11	
償還損	—	△ 10	10	
償却	—	—	—	
株式等損益 (3勘定戻)	533	469	64	
売却益	565	459	106	
売却損	21	△ 1	22	
償却	10	△ 9	19	



## 6. 自己資本比率

【単 体】

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
	[速報値]	17年9月末比		
(1) 自己資本比率	2.17%	△ 6.34%	8.51%	6.83%
Tier I 比率	1.09%	△ 4.16%	5.25%	5.78%
(2) 基本的項目	3,204	△ 13,398	16,602	18,850
うちその他有価証券評価差損	△ 232	△ 232	—	—
(3) 補完的項目	3,204	△ 7,168	10,372	3,441
(4) 控除項目	50	—	50	50
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	6,359	△ 20,564	26,923	22,240
(6) リスクアセット	292,998	△ 23,036	316,034	325,579

【連 結】

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
	[速報値]	17年9月末比		
(1) 連結自己資本比率	2.29%	△ 6.27%	8.56%	6.87%
Tier I 比率	1.15%	△ 4.15%	5.30%	5.83%
(2) 基本的項目	3,394	△ 13,394	16,788	19,014
うちその他有価証券評価差損	△ 232	△ 232	—	—
(3) 補完的項目	3,394	△ 6,980	10,374	3,443
(4) 控除項目	50	—	50	50
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	6,737	△ 20,374	27,111	22,407
(6) リスクアセット	293,394	△ 23,006	316,400	325,938

## 7. R O E 【単 体】

(%)

	18年3月期		17年3月期
		17年3月期比	
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	35.27	14.81	20.46
業務純益ベース	40.80	34.52	6.28
当期純利益ベース	△ 118.98	△ 110.84	△ 8.14

$$ROE = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{(\text{期初株主資本} + \text{期末株主資本}) \div 2} \times 100$$

## II 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権の状況

#### 【単 体】

- ・部分直接償却実施（実施していません）
- ・未収利息不計上基準（自己査定基準）

(百万円)

		18年3月末		17年9月末	17年3月末	
			17年9月末比			17年3月末比
リスク管理債権	破綻先債権額	3,206	566	874	2,640	2,332
	延滞債権額	32,721	17,326	15,338	15,395	17,383
	3ヶ月以上延滞債権額	—	△44	△18	44	18
	貸出条件緩和債権額	11,273	3,550	△5,098	7,723	16,371
	合計	47,201	21,397	11,095	25,804	36,106

貸出金残高（末残）	370,752	△39,462	△49,648	410,214	420,400
-----------	---------	---------	---------	---------	---------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.86	0.22	0.31	0.64	0.55
	延滞債権額	8.82	5.07	4.69	3.75	4.13
	3ヶ月以上延滞債権額	0.00	△0.01	0.00	0.01	0.00
	貸出条件緩和債権額	3.04	1.16	△0.85	1.88	3.89
	合計	12.73	6.44	4.15	6.29	8.58

#### 【連 結】

- ・部分直接償却実施（実施していません）
- ・未収利息不計上基準（自己査定基準）

(百万円)

		18年3月末		17年9月末	17年3月末	
			17年9月末比			17年3月末比
リスク管理債権	破綻先債権額	3,232	577	882	2,655	2,350
	延滞債権額	32,797	17,306	15,311	15,491	17,486
	3ヶ月以上延滞債権額	92	△16	14	108	78
	貸出条件緩和債権額	11,273	3,550	△5,098	7,723	16,371
	合計	47,396	21,418	11,110	25,978	36,286

貸出金残高（末残）	370,437	△39,466	△49,641	409,903	420,078
-----------	---------	---------	---------	---------	---------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.87	0.23	0.32	0.64	0.55
	延滞債権額	8.85	5.08	4.69	3.77	4.16
	3ヶ月以上延滞債権額	0.02	0.00	0.01	0.02	0.01
	貸出条件緩和債権額	3.04	1.16	△0.85	1.88	3.89
	合計	12.79	6.46	4.16	6.33	8.63

## 2. 貸倒引当金等の状況

## 【単 体】

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比		
貸 倒 引 当 金	22,904	8,179	5,895	14,725
一般貸倒引当金	5,554	737	△ 716	4,817
個別貸倒引当金	17,350	7,443	6,612	9,907
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

(注) 個別貸倒引当金には、「その他資産」中、ゴルフ会員権に対する引当金を含んでおります。

特定債務者支援引当金	—	—	—	—
債権売却損失引当金	—	—	—	—

## 【連 結】

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比		
貸 倒 引 当 金	23,040	8,182	5,886	14,858
一般貸倒引当金	5,609	747	△ 708	4,862
個別貸倒引当金	17,430	7,434	6,593	9,996
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

(注) 個別貸倒引当金には、「その他資産」中、ゴルフ会員権に対する引当金を含んでおります。

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

## 3. リスク管理債権に対する引当率

## 【単 体】

(%)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比		
部 分 直 接 償 却 前	48.42	△ 8.47	1.44	56.89
部 分 直 接 償 却 後	部分直接償却は実施していません			

## 【連 結】

(%)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比		
部 分 直 接 償 却 前	48.50	△ 8.51	1.36	57.01
部 分 直 接 償 却 後	部分直接償却は実施していません			

## 4. 金融再生法開示債権及び引当率、保全率

【単 体】

(百万円、%)

	18年3月末			17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,835	609	210	10,226	10,625
危険債権	25,681	17,293	15,992	8,388	9,689
要管理債権	11,273	3,505	△ 5,117	7,768	16,390
正常債権	327,679	△ 61,482	△ 61,963	389,161	389,642
総与信残高	375,470	△ 40,074	△ 50,877	415,544	426,347
金融再生法開示債権比率	12.72	6.38	4.12	6.34	8.60

	18年3月末					
	貸出金等残高 A	担保保証等 B	回収が懸念 される額A-B	貸倒引当金 C	引当率 C/(A-B)	保全率 (B+C)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,835	4,001	6,834	6,834	100.00	100.00
（自己査定における破綻債権）	3,311	1,355	1,956	1,956	100.00	100.00
（自己査定における実質破綻債権）	7,523	2,645	4,878	4,878	100.00	100.00
危険債権	25,681	10,358	15,322	10,085	65.82	79.60
（自己査定における破綻懸念債権）	25,681	10,358	15,322	10,085	65.82	79.60
要管理債権	11,273	2,235	9,038	2,370	26.22	40.85
合計	47,790	16,595	31,195	19,290	61.83	75.08

	18年3月末			17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比		
貸出金等残高 A	47,790	21,408	11,085	26,382	36,705
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,835	609	210	10,226	10,625
危険債権	25,681	17,293	15,992	8,388	9,689
要管理債権	11,273	3,505	△ 5,117	7,768	16,390
保全額 B+C	35,885	14,519	9,823	21,366	26,062
担保保証等 B	16,595	6,414	4,739	10,181	11,856
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,001	781	△ 168	3,220	4,169
危険債権	10,358	4,985	5,883	5,373	4,475
要管理債権	2,235	648	△ 975	1,587	3,210
貸倒引当金 C	19,290	8,105	5,084	11,185	14,206
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,834	△ 171	379	7,005	6,455
危険債権	10,085	7,611	5,848	2,474	4,237
要管理債権	2,370	666	△ 1,142	1,704	3,512
引当率 C/(A-B)	61.83	△ 7.21	4.67	69.04	57.16
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	—	—	100.00	100.00
危険債権	65.82	△ 16.26	△ 15.45	82.08	81.27
要管理債権	26.22	△ 1.36	△ 0.43	27.58	26.65
保全率 (B+C)/A	75.08	△ 5.90	4.08	80.98	71.00
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	—	—	100.00	100.00
危険債権	79.60	△ 13.95	△ 10.32	93.55	89.92
要管理債権	40.85	△ 1.53	△ 0.17	42.38	41.02

【連 結】

(百万円、%)

	18年3月末			17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,886	597	186	10,289	10,700
危険債権	25,732	17,298	15,997	8,434	9,735
要管理債権	11,365	3,533	△ 5,084	7,832	16,449
正常債権	327,937	△ 61,503	△ 62,004	389,440	389,941
合計	375,922	△ 40,075	△ 50,904	415,997	426,826
金融再生法開示債権比率	12.76	6.38	4.12	6.38	8.64

	18年3月末					
	貸出金等残高 A	担保保証等 B	回収が懸念 される額A-B	引当金 C	引当率 C/(A-B)	保全率 (B+C)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,886	4,001	6,885	6,885	100.00	100.00
（自己査定における破綻債権）	3,337	1,355	1,982	1,982	100.00	100.00
（自己査定における実質破綻債権）	7,549	2,645	4,903	4,903	100.00	100.00
危険債権	25,732	10,358	15,373	10,112	65.78	79.55
（自己査定における破綻懸念債権）	25,732	10,358	15,373	10,112	65.78	79.55
要管理債権	11,365	2,235	9,130	2,379	26.05	40.60
合計	47,985	16,595	31,390	19,377	61.73	74.97

## 5. 自己査定結果（償却・引当後）

## 【単 体】

(百万円)

	18年3月末			17年9月末	17年3月末
	17年9月末比	17年3月末比			
破綻債権	3,311	550	849	2,761	2,462
実質破綻債権	7,523	59	△ 639	7,464	8,162
破綻懸念債権	25,681	17,293	15,992	8,388	9,689
要注意債権	43,969	△ 6,202	△ 3,808	50,171	47,777
正常債権	294,984	△ 51,774	△ 63,270	346,758	358,254
総与信残高	375,470	△ 40,074	△ 50,877	415,544	426,347

	18年3月末				
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	合計
破綻債権	2,289	1,022	—	—	3,311
実質破綻債権	5,635	1,888	—	—	7,523
破綻懸念債権	12,781	7,663	5,237	—	25,681
要注意債権	8,343	35,625	—	—	43,969
正常債権	294,984	—	—	—	294,984
総与信残高	324,034	46,198	5,237	—	375,470
構成比	86.30	12.30	1.39	—	100.00

## 【連 結】

(百万円)

	18年3月末			17年9月末	17年3月末
	17年9月末比	17年3月末比			
破綻債権	3,337	561	857	2,776	2,480
実質破綻債権	7,549	37	△ 670	7,512	8,219
破綻懸念債権	25,732	17,298	15,997	8,434	9,735
要注意債権	44,061	△ 6,174	△ 3,903	50,235	47,964
正常債権	295,241	△ 51,797	△ 63,185	347,038	358,426
総与信残高	375,922	△ 40,075	△ 50,904	415,997	426,826

	18年3月末				
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	合計
破綻債権	2,315	1,022	—	—	3,337
実質破綻債権	5,661	1,888	—	—	7,549
破綻懸念債権	12,808	7,663	5,261	—	25,732
要注意債権	8,343	35,717	—	—	44,061
正常債権	295,241	—	—	—	295,241
総与信残高	324,370	46,291	5,261	—	375,922
構成比	86.29	12.31	1.40	—	100.00

(注) 総与信残高……貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返の残高。

非分類……Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しないで、回収又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類……回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類……最終の回収又は価値について重大な懸念があるため、損失発生の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類……回収不可能又は無価値と判断される資産。

## 6. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金 【単 体】

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末	
		17年9月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	370,752	△ 39,462	△ 49,648	410,214	420,400
製 造 業	20,366	△ 297	△ 1,522	20,663	21,888
農 業	960	73	31	887	929
林 業	95	2	△ 11	93	106
漁 業	244	16	△ 49	228	293
鉱 業	1,592	94	△ 239	1,498	1,831
建 設 業	43,764	△ 2,101	△ 7,930	45,865	51,694
電気・ガス・熱供給・水道業	2,628	△ 97	△ 16	2,725	2,644
情 報 通 信 業	1,581	93	△ 9	1,488	1,590
運 輸 業	11,533	△ 157	△ 1,539	11,690	13,072
卸 売 ・ 小 売 業	38,699	△ 2,931	△ 2,520	41,630	41,219
金 融 ・ 保 険 業	14,917	1,384	5,765	13,533	9,152
不 動 産 業	36,261	△ 317	△ 1,136	36,578	37,397
各 種 サ ー ビ ス 業	64,106	△ 945	△ 3,429	65,051	67,535
地 方 公 共 団 体	28,754	△ 1,833	△ 2,469	30,587	31,223
そ の 他	105,245	△ 32,446	△ 34,576	137,691	139,821

## 業種別貸出金 【連 結】

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末	
		17年9月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	370,437	△ 39,466	△ 49,641	409,903	420,078
製 造 業	20,366	△ 297	△ 1,522	20,663	21,888
農 業	960	73	31	887	929
林 業	95	2	△ 11	93	106
漁 業	244	16	△ 49	228	293
鉱 業	1,592	94	△ 239	1,498	1,831
建 設 業	43,764	△ 2,101	△ 7,930	45,865	51,694
電気・ガス・熱供給・水道業	2,628	△ 97	△ 16	2,725	2,644
情 報 通 信 業	1,581	93	△ 9	1,488	1,590
運 輸 業	11,533	△ 157	△ 1,539	11,690	13,072
卸 売 ・ 小 売 業	38,699	△ 2,931	△ 2,520	41,630	41,219
金 融 ・ 保 険 業	12,915	1,342	5,759	11,573	7,156
不 動 産 業	36,261	△ 317	△ 1,136	36,578	37,397
各 種 サ ー ビ ス 業	64,106	△ 945	△ 3,429	65,051	67,535
地 方 公 共 団 体	28,754	△ 1,833	△ 2,469	30,587	31,223
そ の 他	106,932	△ 32,408	△ 34,562	139,340	141,494

## ②消費者ローン残高 【単 体】

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末	
		17年9月末比			
消費者ローン残高	88,583	△ 31,508	△ 33,037	120,091	121,620
うち住宅ローン残高	64,958	△ 29,592	△ 27,969	94,550	92,927
うちその他ローン残高	23,625	△ 1,916	△ 5,068	25,541	28,693

## ③中小企業等貸出金 【単 体】

(百万円、%)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末	
		17年9月末比			
中小企業等貸出残高(百万円)	327,066	△ 37,271	△ 49,715	364,337	376,781
中小企業等貸出比率(%)	88.21	△ 0.60	△ 1.41	88.81	89.62

(百万円)

## ④業種別リスク管理債権 【単 体】

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比	
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	47,201	21,397	11,095	25,804
製 造 業	2,755	2,265	2,274	490
農 業	14	0	△ 3	14
林 業	45	0	△ 8	45
漁 業	96	△ 4	△ 40	100
鉱 業	—	—	—	—
建 設 業	12,072	7,197	1,374	4,875
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	0	0	0	—
運 輸 業	4,218	554	△ 609	3,664
卸 売 ・ 小 売 業	5,067	2,802	2,324	2,265
金 融 ・ 保 険 業	—	—	—	—
不 動 産 業	11,661	5,911	4,180	5,750
各 種 サ ー ビ ス 業	8,463	1,674	977	6,789
地 方 公 共 団 体	—	—	—	—
そ の 他	2,804	997	625	1,807

## 業種別リスク管理債権 【連 結】

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比	
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	47,396	21,418	11,110	25,978
製 造 業	2,755	2,265	2,274	490
農 業	14	0	△ 3	14
林 業	45	0	△ 8	45
漁 業	96	△ 4	△ 40	100
鉱 業	—	—	—	—
建 設 業	12,072	7,197	1,374	4,875
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	0	0	0	—
運 輸 業	4,218	554	△ 609	3,664
卸 売 ・ 小 売 業	5,067	2,802	2,324	2,265
金 融 ・ 保 険 業	—	—	—	—
不 動 産 業	11,661	5,911	4,180	5,750
各 種 サ ー ビ ス 業	8,463	1,674	977	6,789
地 方 公 共 団 体	—	—	—	—
そ の 他	2,999	1,018	640	1,981

## 7. 国別貸出状況等 【単 体】 【連 結】

海外向け貸出金は、該当ありません。

## 8. 預金、貸出金の残高 【単 体】

(百万円)

	18年3月期		17年9月	17年3月期
		17年9月	17年3月期比	
		中間期比		中間期
預 金 (末 残)	515,028	△ 12,222	△ 14,720	527,250
預 金 (平 残)	520,027	△ 3,059	3,403	523,086
貸 出 金 (末 残)	370,752	△ 39,462	△ 49,648	410,214
貸 出 金 (平 残)	407,720	△ 2,766	△ 2,950	410,486

## 9. 信用保証協会付融資 (期末残高) 【単 体】

(百万円)

	18年3月期		17年9月	17年3月期
		17年9月	17年3月期比	
		中間期比		中間期
信用保証協会付融資	42,044	△ 370	972	42,414

## 10. 法人、個人別預金内訳 【単 体】

(百万円)

		18年3月期			17年9月 中間期	17年3月期
			17年9月 中間期比	17年3月期比		
残	法 人	131,826	△ 7,440	△ 12,404	139,266	144,230
	流動性預金	67,822	△ 479	△ 4,840	68,301	72,662
	定期性預金	64,004	△ 6,961	△ 7,564	70,965	71,568
高	個 人	383,201	△ 4,783	△ 2,317	387,984	385,518
	流動性預金	94,176	2,819	8,312	91,357	85,864
	定期性預金	289,024	△ 7,603	△ 10,630	296,627	299,654
平	法 人	132,886	△ 1,939	△ 6,780	134,825	139,666
	流動性預金	62,303	△ 1,034	△ 536	63,337	62,839
	定期性預金	70,583	△ 905	△ 6,244	71,488	76,827
残	個 人	387,140	△ 1,120	10,183	388,260	376,957
	流動性預金	91,461	2,278	9,474	89,183	81,987
	定期性預金	295,678	△ 3,398	708	299,076	294,970

(注) 譲渡性預金は、除いています。

「法人預金」＝一般法人預金＋金融機関預金＋公金

## 11. 有価証券の評価損益

【単 体】

(百万円)

	平成18年3月末			平成17年9月末			平成17年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	3	3	—	8	8	—	18	18	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	△ 389	1,648	2,038	844	1,849	1,004	376	1,268	891
株 式	1,102	1,458	355	764	1,365	601	△ 253	483	737
債 券	△ 1,202	102	1,304	99	361	261	694	726	32
その他	△ 289	88	377	△ 19	121	141	△ 64	57	121
合 計	△ 386	1,651	2,038	853	1,857	1,004	394	1,286	891

【連 結】

(百万円)

	平成18年3月末			平成17年9月末			平成17年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	3	3	—	8	8	—	18	18	—
その他有価証券	△ 389	1,648	2,038	844	1,849	1,004	376	1,268	891
株 式	1,102	1,458	355	764	1,365	601	△ 253	483	737
債 券	△ 1,202	102	1,304	99	361	261	694	726	32
その他	△ 289	88	377	△ 19	121	141	△ 64	57	121
合 計	△ 386	1,651	2,038	853	1,857	1,004	394	1,286	891



## IV その他

## 1. 役職員数及び店舗数 【単 体】

①役職員数（従業員数は、嘱託・出向・パートを除く）

(人)

	18年3月期			17年9月 中間期	17年3月期
		17年9月 中間期比	17年3月期比		
役 員 数	12	0	△ 1	12	13
従 業 員 数	635	△ 36	△ 20	671	655

②店舗数

(ヶ店)

	18年3月期			17年9月 中間期	17年3月期
		17年9月 中間期比	17年3月期比		
店 舗 数	49	0	0	49	49

## 2. 業績等予想 【単 体】

(百万円)

	18年度予想	17年度実績	16年度実績
経 常 収 益	13,200	15,202	14,873
経 常 利 益	1,200	△ 12,762	△ 2,902
当 期 純 利 益	1,100	△ 15,414	△ 1,772
業 務 純 益	3,900	5,286	1,367
コ ア 業 務 純 益	3,900	4,507	4,198
信 用 コ ス ト	2,700	17,748	7,210

(注) 信用コストは、一般貸倒引当金繰入額及び不良債権処理額であります。

## V 追加質問事項

## 1. 連結自己資本について

(百万円)

	リスク・アセット	自己資本			自己資本中の 繰延税金資産	自己資本比率
		Tier I	Tier II			
15年3月期	326,153	24,150	20,776	3,374	6,624	7.40%
16年3月期	321,124	24,118	20,755	3,363	6,264	7.51%
17年3月期	325,938	22,407	19,014	3,393	7,304	6.87%
18年3月期	293,394	6,737	3,394	3,344	2,761	2.29%
19年3月末のリスク・アセット計画		294,200				

## 2. 業務純益について【単 体】

(百万円)

	一般貸倒引当金繰入前		一般貸倒引当金 繰入後
		除く債券損益	
17年3月期	4,455	4,198	1,367
18年3月期	4,569	4,507	5,286
17年9月期	2,161	2,105	2,161
19年3月期予想	3,900	3,900	3,900
18年9月期予想	1,600	1,600	1,600

## 3. 不良債権について

## (1) 処理損失

## 【単 体】

(百万円)

	一般貸倒引当金 純繰入額 ①	不良債権処理額 ②	貸倒引当金取崩額 ③	総与信費用 ①+②-③
17年3月期	3,088	4,187	-	7,276
18年3月期	△ 716	18,464	-	17,748
17年9月期	-	6,141	438	5,703
19年3月期予想	0	2,700	-	2,700
18年9月期予想	0	1,200	-	1,200

## 【連 結】

(百万円)

	一般貸倒引当金 純繰入額 ①	不良債権処理額 ②	貸倒引当金取崩額 ③	総与信費用 ①+②-③
17年3月期	3,099	4,229	-	7,328
18年3月期	△ 717	18,575	-	17,857
17年9月期	-	6,190	450	5,740
19年3月期予想	0	2,700	-	2,700
18年9月期予想	0	1,200	-	1,200

(注) ②=個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

## (2) 残高について【単 体】

(百万円)

	自 己 査 定 基 準				計 ①+②+③
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先 ③	
17年3月末	10,625	9,689	20,315	47,777	68,093
17年9月末	10,226	8,388	18,614	50,171	68,785
18年3月末	10,835	25,681	36,517	43,969	80,486

	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
17年3月末	16,390	36,705
17年9月末	7,768	26,382
18年3月末	11,273	47,790

## (3) 最終処理と新規発生【単 体】

## a. 残高について (年間比較)

(百万円)

	破産更生等債権	危険債権	合計
17年3月末	10,625	9,689	20,315
18年3月末	10,835	25,681	36,517
17年3月末→18年3月末 新規増加	5,090	21,622	26,713
17年3月末→18年3月末 オフバランス化	△ 6,778	△ 3,732	△ 10,511
17年3月末→18年3月末 債務者区分移動	1,897	△ 1,897	—
17年3月末→18年3月末 増減	210	15,991	16,202

## b. 下期比較

	破産更生等債権	危険債権	合計
17年9月末	10,226	8,388	18,614
17年9月末→18年3月末 新規増加	1,846	19,588	21,435
17年9月末→18年3月末 オフバランス化	△ 2,771	△ 760	△ 3,531
17年9月末→18年3月末 債務者区分移動	1,535	△ 1,535	—
17年9月末→18年3月末 増減	609	17,293	17,903

## c. オフバランス化の内訳

(百万円)

	清算型処理	再建型処理	再建型処理に伴う業況改善	債権流動化	
				RCC向け売却	
18年3月期の実績	—	415	2,095	3,048	412
17年9月期	—	415	2,095	1,459	412
19年3月期の計画	—	—	—	1,000	—

	直接償却	その他			合計
		回収・返済	業況改善		
18年3月期の実績	360	4,591	4,202	388	10,511
17年9月期	74	2,933	2,735	197	6,979
19年3月期の計画	500	3,500	3,000	500	5,000

## (4) 18年3月期に実施した金融支援について【単 体】

(百万円)

	金額	件数
債権放棄	415	1
私的整理ガイドラインに基づくもの	415	1
デット・エクイティ・スワップ、優先株の引受等	—	—
優先株の引受など	—	—
合計	415	1

## (5) 債務者区分毎の引当額と引当率【単 体】

		18年3月末		17年3月末	
		引当率	引当額	引当率	引当額
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の	100.00%	6,834百万円	100.00%	6,455百万円
破綻懸念先債権	無担保部分の	65.82%	10,085百万円	81.27%	4,237百万円
要管理先債権	債 権 額 の	21.02%	2,938百万円	21.43%	5,277百万円
その他要注意債権	債 権 額 の	6.62%	2,344百万円	1.86%	431百万円
正常先債権	債 権 額 の	0.22%	654百万円	0.17%	562百万円

## (6) ディスカウント・キャッシュフローによる引当額

該当ありません。

## 4. 保有株式について【連 結】

## (1) 保有株式【連 結】 (百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier I
17年3月末	9,049	8,795	19,014
17年9月末	9,246	10,010	16,602
18年3月末	8,952	10,055	3,394

(注) その他有価証券に区分している株式について記載しています。

## (2) 減損処理について【連 結】

	株式等関係損益	うち減損処理額
		18年3月期

## 5. 債券について【連 結】 (百万円)

	国債等債券損益	国債等含み損益
17年3月末	256	694
17年9月末	56	99
18年3月末	61	△ 1,202

(注) 含み損益についてはその他有価証券に区分している債券について記載しています。

## 6. 貸出について【単 体】

## (1) 中小企業向け貸出残高 (百万円)

	実績	経営健全化計画
17年3月末	376,781	
17年9月末	364,337	
18年3月末	327,066	

## (2) 業種別貸出残高

(百万円)

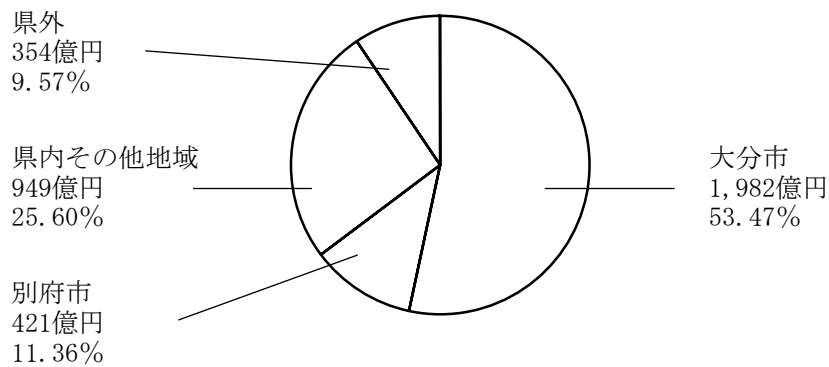
		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	17年3月末	2,755	—	158	2,069	516
	18年3月末	5,067	—	1,526	3,042	499
建設	17年3月末	10,698	—	6,158	3,492	1,046
	18年3月末	12,072	—	1,290	9,886	895
不動産	17年3月末	7,481	—	2,927	4,553	—
	18年3月末	11,661	—	571	10,962	127
その他金融	17年3月末	—	—	—	—	—
	18年3月末	—	—	—	—	—

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更正等債権
卸・小売	17年3月末	2,781	158	1,518	1,104
	18年3月末	5,084	1,526	2,750	808
建設	17年3月末	10,807	6,158	2,835	1,812
	18年3月末	12,181	1,290	8,759	2,131
不動産	17年3月末	7,481	2,927	2,336	2,216
	18年3月末	11,665	571	8,495	2,598
その他金融	17年3月末	—	—	—	—
	18年3月末	—	—	—	—

## VI 地域への信用供与に関する情報 【単 体】

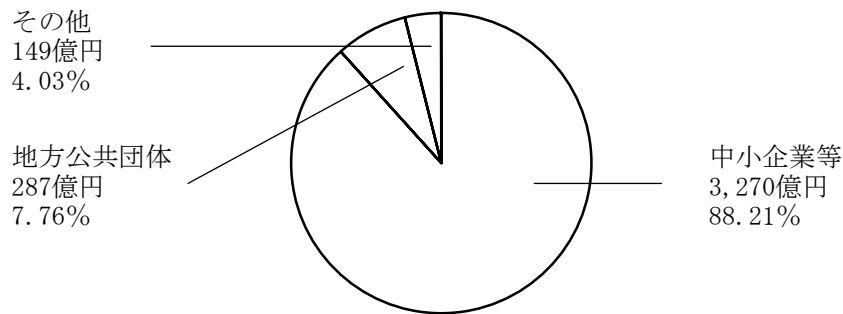
## ○地域別貸出額（18年3月末）

大分県内への貸出金残高は3,352億円で、貸出金全体の90.43%となっています。



## ○中小企業等貸出金（18年3月末）

中小企業等への貸出金残高は3,270億円で、貸出金全体の88.21%となっています。



(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

## 1. 大分県内向け貸出金残高、件数

(百万円, 件, %)

	18年3月末			17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比		
大分県内貸出金残高①	335,271	△ 35,693	△ 42,873	370,964	378,144
総貸出金残高②	370,752	△ 39,462	△ 49,648	410,214	420,400
大分県内貸出金残高比率①/②	90.43	0.00	0.48	90.43	89.95
大分県内貸出先件数③	29,865	△ 4,925	△ 6,291	34,790	36,156
総貸出金先件数④	32,831	△ 5,145	△ 6,769	37,976	39,600
大分県内貸出先件数比率③/④	90.96	△ 0.65	△ 0.34	91.61	91.30

## 2. 大分県内向け中小企業等貸出金残高、件数

(百万円, 件, %)

	18年3月末			17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比		
大分県内中小企業等貸出金残高①	292,329	△ 33,577	△ 43,123	325,906	335,452
中小企業等貸出金残高②	327,066	△ 37,271	△ 49,715	364,337	376,781
大分県内中小企業等貸出金残高比率①/②	89.37	△ 0.08	0.34	89.45	89.03

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比	
大分県内中小企業等貸出先件数③	29,826	△ 4,919	△ 6,281	34,745
中小企業等貸出先件数④	32,787	△ 5,139	△ 6,760	37,926
大分県内中小企業等貸出先件数比率③/④	90.96	△ 0.65	△ 0.34	91.61

## 3. 大分県内向け個人ローン残高

(百万円, %)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比	
総貸出金に占める個人ローン残高比率	23.89	△ 5.38	△ 5.03	29.27
大分県内個人ローン残高①	77,675	△ 31,440	△ 32,233	109,115
個人ローン残高②	88,583	△ 31,508	△ 33,037	120,091
大分県内個人ローン残高比率①/②	87.68	△ 3.18	△ 2.69	90.86

## 4. 大分県内向け業種別貸出金残高、件数

&lt;残 高&gt;

(百万円)

	18年3月末		17年9月末	17年3月末
		17年9月末比	17年3月末比	
製造業	17,808	△ 139	△ 935	17,947
農業・林業・漁業・鉱業	2,884	185	△ 267	2,699
建設業	39,806	△ 2,049	△ 7,801	41,855
電気・ガス・熱供給・水道業	2,628	△ 97	△ 16	2,725
情報通信業	1,357	△ 55	△ 81	1,412
運輸業	10,904	△ 97	△ 1,465	11,001
卸売・小売業	35,605	△ 2,355	△ 1,647	37,960
金融・保険業	13,999	1,542	5,591	12,457
不動産業	32,615	722	263	31,893
各種サービス業	54,587	△ 2,798	△ 3,866	57,385
地方公共団体	28,474	△ 1,833	△ 2,469	30,307
個人その他	91,598	△ 31,720	△ 33,430	123,318
合計	335,271	△ 35,693	△ 43,122	370,964

&lt;件 数&gt;

(件)

製造業	462	15	16	447	446
農業・林業・漁業・鉱業	200	3	△ 12	197	212
建設業	1,247	72	60	1,175	1,187
電気・ガス・熱供給・水道業	9	2	△ 3	7	12
情報通信業	18	△ 1	1	19	17
運輸業	131	2	△ 2	129	133
卸売・小売業	1,122	29	32	1,093	1,090
金融・保険業	31	△ 2	6	33	25
不動産業	335	16	13	319	322
各種サービス業	1,882	123	118	1,759	1,764
地方公共団体	18	△ 4	△ 3	22	21
個人その他	24,410	△ 5,180	△ 6,517	29,590	30,927
合計	29,865	△ 4,925	△ 6,291	34,790	36,156